

# 平成24年度 事業報告書

平成24年度においては、第54回 通常理事会において承認された事業計画に基づき、以下の事業を実施した。

## 1. 都市緑化に関する普及啓発の推進

### (1) 全国都市緑化フェア

名 称：第29回「全国都市緑化フェアTOKYO」

開催期間：平成24年9月29日から10月28日まで（30日間）

テ ー マ：緑の風がふきぬける東京

会 場：上野恩賜公園、井の頭恩賜公園、日比谷公園、浜離宮恩賜庭園、海の森、  
国営昭和記念公園（メイン会場6箇所）  
丸の内など協賛会場396箇所  
この他、メイン会場と協賛会場を相互に結ぶ道路や河川の緑を「緑の回廊」と  
位置づけ、都内全域に広がる緑のつながりを演出

参 加 者：516万人（メイン会場6箇所目標 概ね500万人）

運営協力：延べ2,768名（市民ボランティア）

### (2) 全国都市緑化祭

国土交通省、東京都との共催により、平成24年10月4日に、秋篠宮・同妃両殿下のご臨席のもと、第29回「全国都市緑化フェアTOKYO」のメイン会場となった井の頭恩賜公園内の「TOKYO GREEN STAGE」において式典を執り行い、引き続き会場内で記念植樹を行った。

その後、両殿下には、井の頭恩賜公園会場と浜離宮恩賜庭園会場、日を改めて国営昭和記念公園会場をご視察いただいた。

### (3) 都市緑化月間等における緑化意識の高揚

#### ① 秋の都市緑化月間（10月1日～10月31日）

都市緑化推進運動協力会並びに財団法人日本宝くじ協会の協力を得て、都市緑化普及啓発用ポスター1万2千枚を作成し、「都市緑化月間」期間中、国、地方公共団体並びに全国の緑化関係団体、日本商工会議所をはじめ、日本民営鉄道協会加盟6社の協力を得て、全国の公共公益施設や行催事会場、商店街等のほか、駅構内掲示板等にポスターを掲出した。

また、「都市緑化月間」中の10月1日に、第29回「全国都市緑化フェアTOKYO」のメイン会場である日比谷公園（東京都千代田区）において「都市緑化キャンペーン」を開催し、参加者に花鉢とあわせて都市緑化の普及啓発用冊子を配布した。

#### ② 春の都市緑化推進運動（4月1日～6月30日）

平成25年度の「春の都市緑化推進運動」期間に合わせて、秋の「都市緑化月間」と同様に、都市緑化普及啓発用ポスター12,000枚を作成し、国、地方公共団体等に配布した。

(4) 市民・企業が主体となった都市緑化の国民運動「みどりのわ」の推進

第29回「全国都市緑化フェアT K Y O」のメイン会場となった日比谷公園において、住友林業株式会社の協賛により、持続可能な自然と豊かな暮らしの実現をテーマとしたブース出展を行い、市民が木のぬくもりと触れるワークショップや緑と私たちの暮らしとの関係を紹介したパネル展示などを行うとともに、「東京・みどりの探検ガイドブック」を制作し、全国都市緑化フェアの参加者を中心に配布した。

また、ダイハツ工業株式会社とのタイアップにより、緑のカーテンや街路等での植樹など、全国各地で身近な緑の保全・創出活動に取り組む市民団体等の支援を行った。

更に、都市緑化キャンペーン2012などの市民参加のイベントを通じて、市民や企業等に「みどりのわ」に対する理解と都市緑化に対する参加・協力を得るためのPR活動を行った。

(5) 花育活動への協力

「全国花育活動推進協議会」に参加し、花育活動（花や緑を教育、地域活動等に取り入れる取り組みを「花育」と位置づけた全国的な運動）に協力した。

(6) スカイフロントフォーラムの開催

特定非営利活動法人屋上開発研究会との共催により「スカイフロントフォーラム」を開催した。

日 時：平成25年4月19日 午後1時45分～午後5時30分

場 所：日比谷公園・日比谷図書館文化館ホール

テ ー マ：女性力が拓くこれからの都市緑化

2. 都市緑化に関する顕彰・助成

(1) 緑の都市賞

名 称：第32回「緑の都市賞」

後 援：国土交通省、総務省、環境省、全国知事会、全国市長会、全国町村会

協 賛：一般社団法人日本公園緑地協会、日本商工会議所ほか6団体

表 彰：平成24年10月26日（於：日比谷公会堂）

※「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会

主な受賞：【内閣総理大臣賞】（1点）

〔緑の都市づくり部門〕

千葉県柏市

【国土交通大臣賞】（3点）

〔緑の拠点づくり部門〕

八王子市指定管理者 フェージョン長池公園

施設名：八王子市長池公園（東京都八王子市）

〔緑の地域づくり部門〕

キッピーグリーンクラブ

地域名：JR 三田駅前ペDESTリアンデッキほか駅前周辺地区（兵庫県三田市）

〔緑の都市づくり部門〕

東京都三鷹市

他 都市緑化機構会長賞（3点）、奨励賞（3点）

(2) 屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール

名 称：第11回「屋上・壁面・特殊緑化コンクール」

後 援：国土交通省、環境省、東京都、株式会社日本経済新聞社

協 賛：公益社団法人日本造園学会ほか19団体

表 彰：平成24年10月24日（於：東京ガーデンパレス）

主な受賞：【国土交通大臣賞】（2点）

〔屋上緑化部門〕

御殿山プロジェクト（東京都品川区）

〔壁面・特殊緑化部門〕

新フランス大使館 グリーンウォール（東京都港区）

【環境大臣賞】（2点）

〔屋上緑化部門〕

麻布グリーンテラスレイヤードステップガーデン（東京都港区）

〔壁面・特殊緑化部門〕

虎ノ門ファーストガーデン（東京都港区）

他 日本経済新聞社賞（2点）、都市緑化機構会長賞（2点）、  
都市緑化機構理事長賞（3点）

(3) 花のまちづくりコンクール

名 称：第22回「全国花のまちづくりコンクール」

提 唱：国土交通省、農林水産省

主 催：花のまちづくりコンクール推進協議会

（構成団体：財団法人国際花と緑の博覧会記念協会、財団法人都市緑化機構、  
財団法人日本花普及センター、公益財団法人日本花の会）

表 彰：平成24年10月25日（於：法曹会館）

主な受賞：【花のまちづくり大賞・国土交通大臣賞】（2点）

〔市町村部門〕

戸田市／戸田市花と緑のまちづくり実行委員会（埼玉県）

〔団体部門〕

小杉花作り同好会（富山県）

【花のまちづくり大賞・農林水産大臣賞】（2点）

〔市町村部門〕

深谷市（埼玉県）

〔団体部門〕

NPO法人鼻高町をきれいにする会（群馬県）

他 花のまちづくり優秀賞・推進協議会長賞（9点）、審査委員会特別賞（1点）、  
花のまちづくり奨励賞・審査委員会賞（11点）、入選（70点）  
努力賞（5点）

(4) 緑の環境デザイン賞

名 称：第23回「緑の環境デザイン賞」  
共 催：第一生命保険株式会社  
後 援：国土交通省、全国知事会、全国市長会、全国町村会  
協 賛：一般社団法人建設広報協会ほか3団体  
協 力：株式会社産経新聞社ほか3社  
助 成：1団体あたり800万円を上限に、総額で3,667万円を助成  
表 彰：平成25年6月4日（於：帝国ホテル）予定  
主な受賞：【国土交通大臣賞】（2点）

学校法人宝徳学園ほうとく幼稚園

施設名：ほうとく幼稚園（福島県いわき市後田町）

南平・緑と水のネットワーク

施設名：南平用水路敷き及びみなみだいら児童館（東京都日野市南平）

【緑化大賞】（3点）

新小岩南地域まちづくり協議会

施設名：旧松南小学校（東京都葛飾区新小岩）

兵庫県立小野工業高等学校

施設名：兵庫県立小野工業高等学校（兵庫県小野市片山町）

宮原地区まちづくり推進委員会

施設名：宮原ホテルの里（広島県呉市神原町）

(5) 花王・みんなの森づくり活動助成

名 称：2012年 花王・みんなの森づくり活動助成  
共 催：花王株式会社  
助 成：1団体あたり50万円を上限に、総額1650万円を助成決定  
目録贈呈：平成25年5月14日（於：花王株式会社）  
支援団体：森づくり活動団体 新規9団体、2年目継続11団体  
環境教育活動団体 新規6団体、2年目継続12団体

(6) 高原基金の森支援事業

特徴のある森づくりを支援する「高原基金の森」支援事業において整備された緑地の維持管理活動に取り組む市民活動団体に対して、総額34万円の助成を行った。

(7) フラワーポール等普及事業

良好な都市空間の創造や子どもからお年寄りまで誰もが利用しやすい公園等の整備に寄与するため、財団法人日本宝くじ協会の協力を得て、優れた機能を有するユニバーサルデザイン施設62基を仙台市をはじめ、24団体の公園等に提供した。

なお、平成24年度は、フラワーポール及び緑のカーテンの提供を見送った。

(8) 被災地への花・みどりの提供事業

東日本大震災被災地域の仮設住宅等に暮らす方々の生活環境の改善と、花・みどりを通じた精神的側面から支援するため、財団法人日本宝くじ協会の協力を得て、プランター及び花苗等4,872セットを南相馬市をはじめ、15団体の仮設住宅地等127箇所に提供した。

### 3. 都市緑化に関する調査研究、技術開発及び評価

#### (1) 受託調査

都市緑化に関する調査研究を幅広く進めるため、国、地方公共団体等からの委託を受けて、以下の調査を実施した。

- ① 都市緑化による環境の創造、改善に関する調査研究及び技術開発
  - ・「都市緑化等による温室効果ガス吸収源対策等の次期枠組み対応等検討調査」
  - ・「平成24年度 深大寺・佐須地域環境資源活用基本計画策定支援業務委託」
  - ・「平成24年度 沖縄における生物を活用した循環・共生型の都市緑化等推進検討業務」
  - ・「都立公園の防災機能強化・充実のための基礎調査委託（その2）」
  - ・「西口周辺レストハウス外有効活用策検討業務」
- ② 都市における新たな緑化空間の創出に関する調査研究及び技術開発
  - ・「屋上緑化・壁面緑化の施工実績及び壁面緑化の実態把握業務」
- ③ 都市における緑化を推進するための植栽植物の育成、管理に関する調査
  - ・「平成24年度 校庭芝生化に関する技術支援業務委託」
  - ・「平成24年度 幼稚園・保育所芝生化モデル事業（実証実験）に関するサポート委託」
  - ・「平成24年度 幼稚園・保育所等における芝生生育状況調査委託」
  - ・「校庭芝生化に関する調査研究委託」
  - ・「芝生維持管理モデル事業における維持管理計画策定委託」
  - ・「おおさか芝生教室実施事業」
  - ・「都立農業高等学校外1校における芝生生育状況調査委託」
- ④ 国・地方公共団体による都市緑化、企業による緑地創出、市民・企業参加の花と緑のまちづくり等の推進に関する調査研究
  - ・「平成24年度 日本の造園産業等の海外展開促進のための検討調査業務」
  - ・「平成24年度 2012年フェンロー国際園芸博覧会における国土交通省出展に関連する業務委託」
  - ・「平成24年度 浜名湖ガーデンパーク全国都市緑化フェア基本構想策定業務」

#### (2) 共同研究

##### ① 特殊空間緑化に関する調査研究

日韓屋上緑化国際セミナーにおいて韓国の屋上・壁面緑化の専門家との交流を図るとともに、ソウル、シンガポールの最新緑化事情の調査を行った。

また、一般社団法人プレハブ駐車場工業会と「壁面緑化に用いる植物の燃焼試験」の共同研究を行うとともに、「新版知っておきたい 屋上緑化のQ&A」を出版した。

##### ② 公園緑地における防災技術に関する調査研究

災害時における市民の避難場所となる都市公園について、その認知度や期待する役割などについて三大都市圏の一般市民を対象としたWEBアンケート調査を実施した。

また、岩手県陸前高田市における被災後の状況について、市及びNPO団体等から聞き取り調査を行った。

さらに防災公園事例集及び防災公園技術ハンドブック施設資料集の改訂に向けた編集作業を行った。

③ ユニバーサルデザインに関する調査研究

これまでのユニバーサルデザインに関する調査研究成果を踏まえつつ、従来からの研究テーマである「都市公園におけるバリアフリーチェックシート」の改良と情報蓄積を行った。

④ グランドカバー・ガーデニングに関する調査研究

東京都が推進する校庭芝生化事業を支援するとともに、地域性系統緑化の生産や利用の実態を把握するために実態調査を行った。さらに、ガーデニング技術を活かした学校緑化の普及を目的とするパンフレット「学校園のススメ」を作成し、学校緑化のあり方の提案や技術的サポート、講習メニューについて検討を進めた。

また、校庭芝生化のガイドブック「知っておきたい 校庭芝生化のQ & A」を出版した。

⑤ 造園新領域に関する調査研究

「造園家が考える緑の墓園」のケーススタディを昨年引き続き実施し、報告書の作成を進めた。

マンション等の集合住宅のみどりを対象とした緑の改善に関する総合的な取り組みを推進するため、マンションのみどりの改善に関するセミナーを開催した。また、マンションのみどり改善ガイドの作成を進めた。

平成22年度に作成した公園チェックシートをツールとした公園リニューアルの普及活動を実施した。また、具体の公園を対象としたケーススタディを進めるとともに日本造園学会で発表を行った。

植物性発生材の土壌への炭素固定効果について調査研究を進めた。

⑥ 都市環境の保全、育成、創造に関する調査研究

ゴルフ場における生物多様性に関する調査研究では、環境に配慮するゴルフ場の評価制度のあり方の検討を行った。雨水貯留・活用に関する調査研究では、L I D (Low impact development: 低負荷の開発) の考え方を基本とした雨水活用と緑化技術のコラボレーションに関する調査及び実験を実施した。

⑦ 第29回「全国都市緑化フェアTOKYO」関連講座の開催

6つの共同研究会が連携して、第29回「全国都市緑化フェアTOKYO」の関連講座を開催した。

テーマ：エコ・グリーンシティをめざして「みどりのある暮らしのススメ」

日時：平成24年10月17日

場所：「緑と水」の市民カレッジ2F講習室（日比谷公園内）

(3) 第5回日韓屋上緑化国際セミナーと韓国・シンガポールの最新特殊緑化事情に関する調査

社団法人韓国人工地盤緑化協会との日韓屋上緑化国際セミナーの開催を核として韓国の屋上・壁面緑化の専門家との交流を図るとともに、ソウル市庁舎の改修に伴って設置される大規模壁面緑化、東大門歴史文化公園の有機的な屋上緑化をはじめとする韓国の特殊緑化の最新事情を調査した。また、シンガポールでは、都市の中に計画的に緑地を生み出すCity in the greenのコンセプトに基づき、様々な大規模開発における屋上・壁面緑化を活かした付加価値を高めるための緑化計画・緑化事例についての調査を行った。

(4) 社会・環境貢献緑地評価システムの実施（<sup>シー・ジェス</sup>SEGES）

企業が実施する緑地の保全・創出の取り組みを社会的評価の対象となる環境保全及び地域貢献活動の一つとして明確に位置づけ、その取り組みを的確に誘導し、自主的・自発的活動として展開を促し顕彰するための緑地評価システム（SEGES）を運営し、下記の認定を行った。

既存緑地版

更新審査 出光興産株式会社 北海道製油所（北海道苫小牧市）  
ほか3サイト

維持審査 田辺三菱製薬工場株式会社 足利工場（栃木県足利市）  
ほか13サイト

都市開発版

凸版印刷株式会社 新群馬工場（群馬県邑楽郡）

4. 都市緑化に関する人材の育成、情報の収集及び発信

(1) 調査研究活動への支援

都市緑化や都市環境の改善に資する以下の調査研究活動に対し、技術開発基金による助成を実施した。

- ① 佐藤 和穂 横浜国立大学大学院 都市イノベーション学府建築都市文化専攻  
建築都市文化コース博士課程前期  
調査研究活動名：「地域性を考慮した壁面緑化の冷房負荷軽減効果に関する研究」
- ② 森谷 慈宙 東京農工大学農学府・農学部 産学連携研究員  
調査研究活動名：「中水を用いた屋上緑化の灌漑計画」
- ③ 押尾 晴樹 東京工業大学大学院 博士課程2年  
調査研究活動名：「航空機LiDARと数値シミュレーションを統合した都市空間における樹木の日射遮蔽効果を考慮した表面温度分布の可視化手法の開発」

(2) 都市緑化技術研修会

日 時：平成25年1月17日～18日

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター

テ ー マ：「震災の経験を活かしたみどりのまちづくり」

講 義：①「公園緑地・都市緑化行政の動向」

～東日本大震災を踏まえた災害に強いまちづくりに向けた対応～

榎野 良明 国土交通省 都市局公園緑地・景観課 緑地環境室長

②「震災後のランドスケープを考える」

進士五十八 東京農業大学 名誉教授

③「震災の経験を文化的まちづくりに活かす」

本中 真 文化庁 文化財部記念物課

④「東日本大震災・福島第一原発事故後の都市計画・まちづくり」

川崎 興太 福島大学共生システム理工学類 准教授

⑤「震災の経験をランドスケーププランニングに活かす」

池邊 このみ 千葉大学園芸学研究科 教授

⑥震災の経験を緑地の再生・復興に活かす

野村 徹郎 (一社)日本造園建設業協会 技術調査部長

⑦震災の経験を活かしたまちづくり(主に津波被災地の復興事業を中心に)

佐藤 勇雄 福島県土木部まちづくり推進課復興・まちづくり担当 主査

⑧現地見学:「都立公園における防災関連施設の整備」

小野 敏正 東京都 建設局公園緑地部 公園建設課長

場 所: 東京都立葛西臨海公園

(3) 造園CPDプログラムへの登録

造園CPD協議会に参加し、技術者の緑化技術の向上を支援した。

(4) ホームページの充実

都市緑化に関する情報基盤として、コンテンツの充実に努めた。

(5) 季刊誌の発行

季刊誌「都市緑化技術」の刊行

No. 85: みどりの経済的効果と企業戦略

No. 86: 都市緑化フェアの効果と今後の方向性

No. 87: 協働とみどり

No. 88: 防災・減災技術とみどり

(6) 出版物の刊行

市民の都市緑化意識の高揚を図るため、公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会の協力を  
を受け、冊子「生き物共生まちづくりのてびき」を作成し、地方公共団体及び全国の緑化  
推進団体の都市緑化推進活動等の支援に取り組んだ。

(7) 植樹保険制度の活用支援

公共植栽工事に係る植樹保険の付保件数は、平成24年度は690件であった。今後の  
保険制度の積極的な活用により都市の緑化の保全、創出を図るため、「全国都市公園・緑化・  
緑地保全主管課長会議」をはじめ「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会等  
を通じて植樹保険パンフレットを配布し、全国の自治体、緑関係者への周知を行った。

(8) 各種事業への後援・協賛

平成24年度「都市緑化月間」(10月1日~10月31日)をはじめ、行政、緑化関係  
団体等が行う緑化に関する諸行事に対して、後援、協賛を行った。

(9) 英国王立キュー植物園東日本大震災復興祈念式典への協力

在英国日本国大使館が実施する「英国王立キュー植物園東日本大震災復興祈念式典」に  
おいて、日本国側から英国王立キュー植物園ミレニアムシードバンクに寄贈する被災地岩手県  
の植物の種子を岩手県立農業研究センター、県北農業研究所岩手県林業技術センター、住友  
林業株式会社、株式会社米内造園の協力を得て、収集提供した。



(10) 都市緑化基金等連絡協議会への協力

都市緑化基金等連絡協議会（会員数74団体）として実施した「三春滝桜」の種子を英国王立キュー植物園ミレニアムシードバンクに寄贈する「花みどりによる東日本大震災震災復興支援国際交流プロジェクト」のほか、事務局として次の事業の運営を行った。

- ・ 第27回理事会・総会 平成24年8月21日開催（東京）
- ・ 平成24年度講演会 平成24年8月21日開催（東京）
- ・ 平成24年度研修会及び視察会 平成24年10月18・19日開催（東京）
- ・ 国における緑化行政に関する諸情報の提供並びに会員相互の機関誌等の交換配布

(11) 都市緑化の活動を推進するための募金活動

都市緑化月間中に実施した都市緑化キャンペーン2012において、募金活動を実施した。

5. 会議の開催

(1) 理事会

① 第55回 通常理事会

日 時 : 平成24年6月27日

- 議 案 : 1. 平成23年度事業報告及び収支決算について  
2. 公益財団法人移行後の定款の変更（案）について  
3. 評議員選定委員会に提出する評議員候補者の推薦について

② 第56回 臨時理事会

日 時 : 平成24年8月28日

- 議 案 : 1. 公益財団法人移行後の定款の変更（案）について  
2. 公益財団法人移行後の基本財産について  
3. 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程について  
4. 会員に関する規程について  
5. 公益財団法人移行後の最初の役員について

③ 第57回 通常理事会

日 時 : 平成25年3月27日

- 議 案 : 1. 公益財団法人移行後の規程等の整備について  
2. 常勤役員の本給月額について  
3. 平成25年度事業計画及び収支予算（案）について

(2) 評議員会

① 第40回 評議員会

日 時 : 平成24年6月27日

- 議 案 : 1. 理事の選任について  
2. 平成23年度事業報告及び収支決算について  
3. 公益財団法人移行後の定款の変更（案）について  
4. 評議員選定委員会に提出する評議員候補者の推薦について

② 第41回 評議員会

日 時 : 平成24年8月28日

- 議 案 : 1. 公益財団法人移行後の最初の役員の選任について  
2. 公益財団法人移行後の定款の変更(案)について  
3. 公益財団法人移行時の基本財産について  
4. 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程について  
5. 会員に関する規程について  
6. 公益財団法人への移行認定申請について  
7. 理事の選任について

③ 第42回 評議員会

日 時 : 平成25年3月27日

- 議 案 : 1. 平成25年度事業計画及び収支予算(案)について  
2. 公益財団法人へ移行後の規程等の改正について  
3. 役員の報酬総額の決定について

(3) その他

① 評議員選定委員会

日 時 : 平成24年7月13日

- 議 案 : 1. 最初の評議員の選任について

② 役員評価委員会

日 時 : 平成24年8月6日

- 議 案 : 1. 業務執行理事(専務理事)候補者の評価について